

研究名： 周産期関連データベースの連結可能性に関する研究

1．研究の目的

本研究は日本産科婦人科学会周産期登録データベースおよびART オンライン登録、日本新生児成育医学会新生児医療ネットワークデータベース、について、個別症例同士の相互リンケージ可能率を把握することを目的とします。本結果は今後の各データベースの運用改善の基礎資料となります。

2．研究の方法

研究対象：日本産科婦人科学会周産期登録データベース、ART オンライン登録、あるいは日本新生児成育医学会新生児医療ネットワークデータベースのいずれかに2014年1月1日から2016年12月31日までに登録された症例

研究期間：倫理審査委員会承認後～2022年3月

研究方法：本研究に使用する資料は、日本産科婦人科学会および新生児臨床研究ネットワークがそれぞれ所有する既存の匿名化されているデータベースについて、共通に含まれる母児基礎情報を用いて、2つのデータベースの双方に含まれていると考えられる児の割合、および2つのデータベースの双方に含まれていると考えられる児における2つのデータベースにおける登録内容の一致率を求めます。

3．研究に用いる情報の種類

使用する情報は、上記のデータベースに含まれる、出産時年齢、分娩施設名、分娩日、お子さまの性別、在胎週数、出生順位、出生体重等、となります。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6．お問合せ先

研究責任者：森崎菜穂

国立成育医療研究センター社会医学研究部ライフコース疫学研究室室長

Email: morisaki-n@ncchd.go.jp Tel: 03-3416-0181